

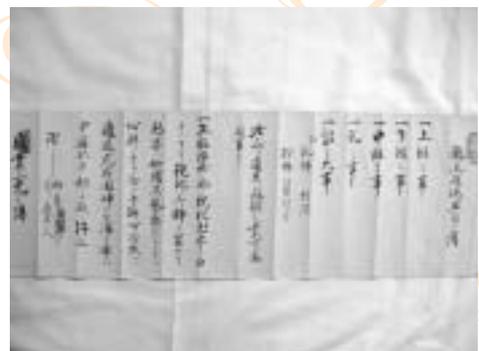


明治期の家計簿類

史料は50点ほどで、石田恒之助という所口山廻足輕の兵法や砲術に関するものから、明治3年（1870）の「由緒一類附帳」（石田家の由緒を記したもの）や鹿島郡役所に勤めた石田篤善あつのりの履歴書、明治期の家計簿など興味深いものが多くありました。

市民生活部文化振興課市史編さん室では、古い史料を探しています。市民のみなさんからこれまでも色々な史料をご提供いただいています。

この中から今回、このほど馬出町に住む石田操様より寄せられた、江戸時代に七尾に住んでいた足輕の史料についてご紹介します。



写真提供 石田 操